

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公表番号】特表 2003-505343 (P2003-505343A)

【公表日】平成 15 年 2 月 12 日 (2003.2.12)

【出願番号】特願 2001-501237 (P2001-501237)

【国際特許分類】

A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/72	(2006.01)
A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/08	(2006.01)
A 6 1 P	25/14	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	7/00	J
A 6 1 K	7/32	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	21/00	
A 6 1 P	21/02	
A 6 1 P	25/06	
A 6 1 P	25/08	
A 6 1 P	25/14	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	29/00	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 15 日 (2007.5.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 8】

本発明の意味で特に有利なのは、ボツリヌス菌の神経毒を単独でまたは混合状態で、ボツリヌス神経毒複合体、特に A または B 型ボツリヌス菌の複合体または複数種の複合体、特に A および B 型ボツリヌス菌の複合体に対しての既に中和抗体を有するもの（好ましくは人間、または動物）の場合（いわゆる第二の非対応体）に上述の神経系疾病を治療するための薬剤を製造するために用いることである。